令和２年度県立球陽高等学校学校評価（まとめ）

１　学校の教育目標

（１）　校訓「進取・好学・敬愛」の具現化を図り、創造性・国際性に富んだ人材育成を図る。
（２）　主体的に教育活動に取り組み、高い次元での大学進学等の進路実現を目指す。
（３）　各学科の特色を生かした魅力ある進学校を目指す。
（４）　働き方改革を推進し、教職員の資質向上を図るとともに、学校・家庭・関係機関、地域社会との連携を深め、地域に信頼される学校づくりを行う。

２　今年度の重点目標

①　「自ら学ぶ意欲」と「自主的・自律的な学習態度」が育つ教育実践を行う。
②　６年間を見通した「内進生」と３年間を見通した「外入生」の系統的・継続的な進路指導・生徒指導の充実
③　中高一貫教育の充実とSSH事業等を活性化し高度な科学技術等に資する人材育成を図るカリキュラムの研究開発に取り組み、進化発展する学校づくりを目指す。
④　ＩＣＴの利活用と効果的・効率的な授業改善を行い、生徒の成果を中学校や地域で発表をするなど本校の魅力を伝える。

３　評価･･･Ａ：達成できた（3.2以上）　Ｂ：ほぼ達成した（2.4以上～3.2未満）　Ｃ：あまり達成できなかった（1.6以上～2.4未満）　Ｄ：達成できなかった（1.6以下）

	具体的目標	具体的方策	自己評価					学校関係者評価	学校関係者からの意見・要望等
			教職員	生徒	保護者	評価	総合		
１ 教育目標	創造性･国際性に富んだ人材の育成	生徒の個性伸長、校訓｢進取･好学･敬愛｣の具現化	b	a	a	A	B	B	①生徒用設問で球陽高校入学を肯定する評価が高学年ほど高く指導の充実が伺える。 ②アンケートの評価項目・内容の改善が見られる。 ③生徒用設問32の必要性の検討、保護者用設問項目の広報とPTA家庭連携を一項目に整理する事も検討されたい。 ④高い知性と想像力、豊かな人間性を養い、県内外および国際社会で活躍する次世代を担う人材を育成するため中高一貫教育がスタートした。難関大学進学の者の増加が期待される。全職員で共通理解を図り、着実に取組を進めてもらいたい。
	自主･自律的な態度の育成	自ら学ぶ態度と自己実現の能力の育成	b	a	a	A			
	理数科･国際英語科の特色ある取組	SSH事業、海外研修プロジェクトの推進	a			A			
	中高一貫教育の充実	6年間を見通した系統的･継続的な進路指導･生徒指導の充実	b			B			
２ 教育計画	教育目標を達成するための計画の立案	教育課程の整備、年間行事計画の策定･実施	b	a		B	B	A	
３ 組織運営	PDCAサイクルに基づいた学校経営の推進	自校課題に対応できる組織運営、職員の適性を生かし分掌相互の連携	b			B	B	B	
４ 教科指導	自ら学ぶ意欲と自主的･自律的な学習態度の育成	｢主体的･対話的で深い学び｣の授業推進 育成すべき資質能力を踏まえた授業の推進	a	a	a	A	A	A	
	基礎学力の定着と個性の伸長	日々課題･週末課題等、自学自習、家庭学習の習慣化 基礎･基本の知識･技能を踏まえた思考力･判断力･表現力の育成	a		a	A			
	教師の授業力向上	教職員評価システムの活用と授業研究の推進 ｢主体的･対話的で深い学び｣の授業推進	a	a		A			
５ 特別活動	自主性･自律性の確立	学級経営の充実		a	a	A	A	A	
		生徒会活動･部活動等、生徒の自主的活動への積極的支援	a	b	a	A			

３　評価･･･Ａ：達成できた（3.2以上）　Ｂ：ほぼ達成した（2.4以上～3.2未満）　Ｃ：あまり達成できなかった（1.6以上～2.4未満）　Ｄ：達成できなかった（1.6以下）

	具体的目標	具体的方策	自己評価					学校関係者評価	学校関係者からの意見・要望等
			教職員	生徒	保護者	評価	総合		
６　生徒指導	基本的生活習慣の確立	遅刻指導、身なり指導の徹底と挨拶の奨励	a	a	a	A	A	A	⑤学校経営に厳しく、教科指導にゆるめの評価の感がある。厳しい評価が、指導力の向上につながると考える。 ⑥中高連携がB評価であることは残念である。中高職員の情報共有、教育の方向性の共有、交流授業等は、中高一貫教育にとって、とても重要な事であると考える。 ⑦「すべては生徒の為」全職員が一体となって取り組んでもらいたい。
	交通安全教育の推進	交通安全講話の実施、登下校の安全指導	a	a	a	A			
	問題行動の未然防止	全体集会、学年朝会における指導	b	b	a	B			
７　進路指導	目的意識の高揚、進路の早期決定	進路講話、三者面談、進路統一HR等の実施	a	a	a	A	A	A	
	自己実現のための学力の伸長	各種講座、放課後学習会、小論文指導の実施	a	＼	a	A			
		家庭学習の充実、自学自習の習慣化を図る	a	b	a	A			
	適切な進路情報の提供	進路だより、進路のしおりによる情報提供	a	a	a	A			
８　健康･安全指導	自他の生命を尊重し、安全で安心な学校づくり	いじめ防止、人権尊重の態度の育成	a	a	a	A	A	A	
		教育相談事業の充実	a	a	a	A			
		生徒の安全確保及び施設の安全管理	a	a	a	A			
９　環境美化	学習環境の整備	清掃指導と校内施設の整備	a	b	a	A	A	A	
		学習環境の整備、学校の緑化	a	a	a	A			
10　研究研修	教職員の資質･能力の向上	外部講師を招聘した職員研修の実施	a	＼	＼	A	A	A	
		授業研究の継続と授業改善の推進	a	＼	＼	A			
11　家庭･地域社会との連携	開かれた学校づくり	PTA活動の活性化･保護者との連携強化	b	a	a	A	A	A	
		ホームページ等を通した学校の情報公開	a	c	a	B			

＊斜線は評価アンケート設問なし